

2017年度県リーグ昇格挑戦トーナメント大会・大会要項

- 期 日 (1) 2017年12月10日(日)・17日(日)・24日(日)
※予備日:2018年1月7日(日)
- 会 場 (1) 12月10日(日) ・名古屋港サッカーG、豊田織機大府G、新日鉄住金G
(2) 12月17日(日) ・名古屋港サッカー場G、元浜G
(3) 12月24日(日) ・口論義運動公園サッカー場
- 出 場 資 格 (1) 選手登録期限は2017年9月30日(土)(WEBエントリー登録期限)までに
(公財)日本サッカー協会が登録を承認した選手とする。
- 参加チーム数
と その 数 (1) 本大会は下記により選出された16チームにより行う。
①名古屋地区 5チーム
②西三河地区 3チーム
③東三河地区 1チーム
④西尾張地区 2チーム
⑤東尾張地区 3チーム
⑥知多地区 2チーム
- 出 場 資 格 (1) 大会開催年度の選手証の有る選手
(2) ※本年9月末までに発行された選手証であること。
(3) 選手エントリー数は制限しない。エントリー表承認後の変更は、認めない。
(監督、コーチが選手として出場する場合もエントリーに含む)
※選手証には写真が貼ってあること
- 大 会 形 式 (1) 各ブロック8チームによるノックアウト方式にて優勝チームを決定する。
- 競 技 規 則 (1) 大会実施年度(2016~2017年)の(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。
- 競 技 会 規 定 (1) ボール : 試合球は愛知県サッカー協会から提供する。
(2) 競技者の数
①競技者の数 : 11名
②交代要員の数 : 7名
③交代を行うことのできる数 : 4名以内
(3) 役員の数 : チームベンチに入ることのできる役員の数 : 6名
(4) テクニカルエリア : 設置する。
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
(5) 競技者の用具
①ユニフォーム
大会実施年度(2016~2017年)の(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
ユニフォームは組合せの上段チーム色 下段チーム白を原則とする。
※試合当日は2着用意する。

- (6) 試合時間
 ※1回戦、2回戦(準決勝)は
 ①試合時間 : 80分(前・後半40分)
 ②ハーフタイムのインターバル : 原則として10分(前半終了から後半開始まで)
 ③PK方式に入る前のインターバル : 1分
 ④アディショナルタイム表示 : 実施する
 ※決勝戦
 ①試合時間 : 80分(前・後半40分)
 ②ハーフタイムのインターバル : 原則として10分(前半終了から後半開始まで)
 ③延長戦に入る前のインターバル : 3分
 ④延長戦 : 20分(前・後半10分)
 ⑤PK方式に入る前のインターバル : 1分
 ⑥アディショナルタイム表示 : 実施する
- (7) その他
 ①第4審判員 : 決勝戦のみ任命する
 ※1回戦、2回戦(準決勝)は協会運営役員が兼務する。
 ②負傷者の対応 : 主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
 ③試合の勝敗を決定する方法として、1回戦、2回戦(準決勝)は(試合時間内で勝敗が決しない場合) : PK方式により次試合進出チームを決定する。
 なお決勝戦は(試合時間内で勝敗が決しない場合) : 20分(前・後半10分)の延長戦を実施しなお決しない時はPK方式により勝敗を決定する。
 ④チームベンチ : ピッチ上本部からフィールドに向かって
 左側…対戦表の上に記載されているチーム
 右側…対戦表の下に記載されているチーム

懲

罰

- (1) 所属リーグで未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
 ただし、警告の累積による場合を除く。
 (2) 本大会は(公財)日本サッカー協会「懲罰規定」則り、大会規律委員会を設ける。
 (3) 大会規律委員会の委員は1種委員会社会人の委員長をはじめ各地区役員とする。
 (4) 本大会期間中に警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
 (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、規律委員会において決定する。
 (6) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。
 (7) 当大会において規約違反をした場合は、その試合を没収試合とし以後の処置は1種委員会社会人にて裁定する。

そ の 他

- (1) 天候等による中止時の扱い
 試合の成立は前半終了時点とする。前半途中又は中止決定時に同点の場合は抽選を行なう。
 抽選者はチーム1名選出する。抽選は県協会から指定した場所で開催する。
 (2) 試合開始45分前までにエントリー表・メンバー表4枚(複写)・選手証を試合会場本部に提出する。
 ※選手証は背番号順に並べるかカードケース等で背番号が容易に確認できるモノでまとめる。
 (3) 主審は協会派遣とし、副審は2回戦(準決勝)までは、審判割当表に記載された両チームにおいて対応する。
 副審は3級以上の資格を有する者とし、当日は本年度の審判証を持参し、必ず審判服を着用すること。
 ※審判証には写真が貼ってあること。
 (4) ベンチ入りはチーム役員6名、控え選手7名の13名以内とする。
 (5) 外国籍選手は5名登録3名出場可
 (6) 交代要員はビブスを着用する。
 (7) 本大会の成績でブロック優勝チームを次年度県3部リーグへ昇格させる。

2017年度県リーグ昇格挑戦トーナメントその他注意事項

1)選手エントリー表

- 1.エントリー数はフリーとする。監督・コーチが選手として出場する場合も選手エントリーすること。
- 2.一度提出した後のエントリー表の変更は、認めません。

2)ベンチ

- 1.組合せの上段のチームがピッチに向かって左側、下段のチームが右側とする。
- 2.ベンチに入る事のできる人数は、チーム役員6名と交代要員7名の13名とする。
- 3.チーム役員と交代要員はビブス着用等で、異なる服装とする。

3)テクニカルエリア

- 1.試合中に指示できる人物は特定せず、その都度1名とする。

4)選手証

- 1.(公財)日本サッカー協会発行の大会開催年度選手証を持参すること(必ず写真が貼ってあること)
- 2.選手証のない選手は試合出場できない。
- 3.選手証はエントリー表順に並べてエントリー表・メンバー表と一緒に試合開始時間の45分前までに、大会本部に提出する。
※名刺用ファイルなどで背番号順に整理されていることが望ましい。

5)帯同審判

- 1.試合開始45分前までに審判証を持ち、審判のできる準備をし大会本部に来ること。
- 2.審判証には、必ず写真が貼ってあること。
- 3.副審は、3級以上で審判服を着用すること。
※審判服の下にジャージやピステを着ないこと。

6)会場での練習

- 1.ハーフタイムでのピッチ内への立ち入りは、当該試合の両チームの選手及び役員のみ。
- 2.ハーフタイムのピッチ内の練習は、交代選手7名と役員2名以内とする。
- 3.試合中のウォームアップはボール使用不可。
- 4.その他、試合会場によって注意事項が異なるので会場役員の指示に従うこと。

7)その他

- 1.第1試合の両チームでグラウンド準備
- 2.最終試合の両チームでグラウンド整備と後片付け
- 3.大会会場に着いたら大会本部に向いて会場の諸注意を確認すること。
- 4.車、バイク等は、指定された場所(駐車及び駐輪場)に停めること。
- 5.指定された場所以外で喫煙しないこと。
- 6.施設(グラウンド等)に設置されたゴミ箱にゴミを捨てないこと。ゴミは必ず持ち帰ること。
- 7.使用した更衣室等は、必ず掃除しその後 県協会役員に確認してもらうこと。
- 8.試合球は、(公財)愛知県サッカー協会 で用意します。
- 9.ドリンクについては芝生Gr(人工芝Gr含む)では水のみとする。
- 10.試合中のピッチサイドに置く飲水用のボトルは原則スクイズボトルとする。
- 11.個人情報につきましては、大会運営以外には使用しません。
- 12.大会期間中の事故(物損等含む)については、主催者側は一切責任を負わない。
- 13.参加選手の負傷については各チームで処置を行い、主催者側は一切責任を負わない。
- 14.各チームともスポーツ安全保険に加入すること。